

戦争する国づくりは許さない思いを一つに！



5月3日、県民会館中ホールで、「憲法9条は世界の宝 MakePeace の集い」が行われ、約450名が参加しました。

オープニングは、浜田真理子さんのミニコンサート。続いて集会実行委員会代表の西間木公孝さんの開会挨拶。講演は、憲法学者の飯島滋明さん、最後にメイクピースの集いアピールを参加者一同で採択しました。集会後は、「憲法9条を守ろう！戦争できる国づくりを許すな！憲法9条は世界の宝」などみんなでシュプレヒコールしながら県民会館周辺をパレードしました。

集会参加からは、「憲法のことをこんなに勉強し考えたのは初めてでした」「歌も素晴らしかった。講演も分かりやすくとてもよかった」など感想が寄せられました。戦争する国づくりを許さない思いを一つに、あらたな運動を広げる決起の場になりました。



浜田真理子さんは、オープニングで4曲を披露。その中には、集会実行委員会代表の西間木さんから是非歌ってほしいという1曲もありました。福島原発事故のことや、戦争のことなど、柔らかい歌声を通して語りかけていただきました。20分があっという間に過ぎました。もっと聞きたい人はCDやコンサートでどうぞ。

浜田真理子さんは、オープニングで4曲を披露。その中には、集会実行委員会代表の西間木さんから是非歌ってほしいという1曲もありました。福島原発事故のことや、戦争のことなど、柔らかい歌声を通して語りかけていただきました。20分があっという間に過ぎました。もっと聞きたい人はCDやコンサートでどうぞ。



飯島滋明先生は、「安保法制・沖縄・共謀罪～戦争できる国づくりを許さない日本国憲法の底力」と題して講演。

安倍自公政権が進める戦争する国づくりについて説明され、戦争とは常に兵士や庶民が犠牲にされることをこの間の戦争の事実から明らかにされました。

戦争が起これば、医療関係者や技術者など民間人も戦場に行かされることになる。私たちの振るまいが戦争に巻き込まれることになっていいのか。私たちが憲法の平和主義をどうやって守っていくのか、これから問われていく。と結ばれました。

5月19日はしまね総がかり行動に行こう！

5月19日(金) 18:00～
松江駅前テルサ前広場
 リレートークと
野党3党からスピーチ

メイクピースの集いアピール

わたしたちは、日本国憲法が施行されてから70年の日を迎えました。日本国憲法によって、「あの戦争」の惨禍から、「政府の行為によって再び戦争をしない」と決意し、「主権が国民にある」ことを宣言しました。その憲法のもとで、70年間、戦争をすることはありませんでした。

しかし、いま、その日本国憲法のもとで、わたしたちの国が、政府の行為により、再び「戦争のできる国」になろうとしていることに、わたしたちは強く抗議します。

政府は、国家安全保障会議設置法や特定秘密保護法、安全保障関連法などを成立させ、防衛計画において、これまでには考えられないような軍備化を着々と推し進め、武器輸出三原則を否定して武器輸出を国家戦略として推進し、ついには自衛隊の護衛艦が米軍の補給艦を護衛する任務を行うまでになりました。

立憲主義を否定し、実質的に憲法第9条を否定する行為は、もはや「専制政治」です。憲法は権力の暴走を縛るものです。主権者である国民として、わたしたちは、安倍政権の日本国憲法を無視する暴走を断じて許すことはできません。

いま、審議されている「テロ等準備罪法」は、権力が国民を監視するものです。それは、わたしたちの自由を奪い、かつての「治安維持法」のようになりかねません。

また教育においては、戦後教育の一步として、戦争の反省から教育勅語が排除、失効されたことが、今日、軽視され、「愛国心教育」、「道徳教育」などを通して、国が子どもたちの教育に介入しています。

沖縄をはじめとする、いまでも現存する米軍基地は、平和の象徴ではなく、戦争の象徴です。戦争が起これば、基地は攻撃対象とされ、住民は守られるどころか、多くの被害を受けます。

安倍政権の行おうとしている憲法改正は、この国の軍事化と他国との戦争協力を認めるものです。また緊急事態条項を加えることで、政権は憲法に縛られない権限を持つことができます。この憲法改正は権力者にとって都合の良いものであり、わたしたちにとっては、むしろ改悪です。

わたしたちが望むものは、誰もが、その人生を謳歌し、安心して暮らせる世界です。

日本国政府には、憲法を守り、憲法を活かす責任があります。わたしたちは、日本国憲法の基本理念に立って、平和を求めます。国際社会において、難しい時だからこそ、わたしたちは、より一層、平和を希求します。わたしたちは、安倍政権が日本国憲法を改悪し、「戦争のできる国」づくりをすることに対し、断固として反対の意を示します。

わたしたち、この会に集う者たちは、平和を愛する者として、あらゆる戦争に反対し、日本国憲法を改悪させず、「戦争のできる国」づくりを許さないために、思いを一つにして、島根の地から声をあげます。

2017年5月3日第14回 MakePeace の集い参加者一同



